

# デジタルパルスプロセッサ

MADE IN JAPAN

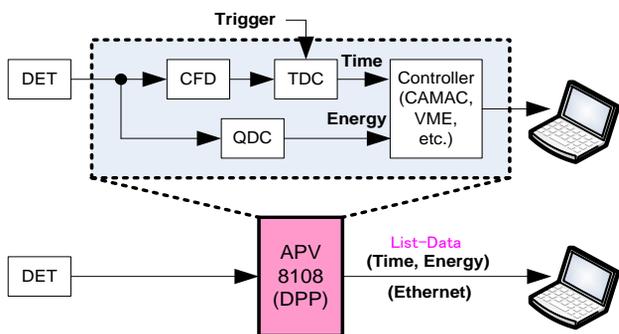
APV8108-14 (1Gbps, 8 channel, 14-bit)

VME

20190610

## 特長

- ADC 1Gbps, 分解能14-bit, 8チャンネル
- 時間分解能 Coarse : 1ns | Fine : 3.9ps , LSB
- スループット 1Mcps以上 / チャンネル
- 分析モード List(TDC+QDC), Wave, Histogram, List-Wave \*1
- 機能 (デジタル)CFD, TDC, QDC, PSA \*1 , コインシデンス\*1
- 通信I/F TCP/IP, Gigabitイーサネット  
データ転送: 10MByte (Gigabit) / 秒以上
- 用途例 プラスチックシンチレータを用いた多CHシステム、  
各種シンチレータやワイヤーチェンバーの多CHシステム 等



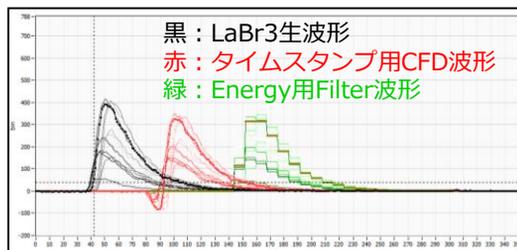
\*1 オプション追加、仕様変更可能です。



## ◆ リストデータ例

※TDC 1digit is 3.9ps

|         | 80         | 15       | 11         | 0 |
|---------|------------|----------|------------|---|
| Event#1 | TDC[63..0] | CH[3..0] | QDC[11..0] |   |
| Event#2 | TDC[63..0] | CH[3..0] | QDC[11..0] |   |
| Event#N | TDC[63..0] | CH[3..0] | QDC[11..0] |   |



LaBr<sub>3</sub>検出器使用時 Waveモード

## ◆ 複数ボード使用例

Listモード計測

List-Comモード計測



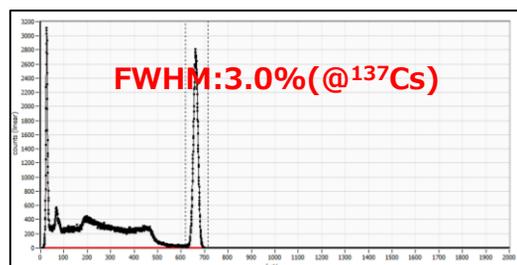
NIM-CLR  
or  
Fast-Signal



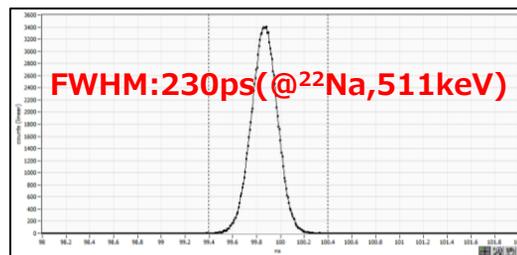
※オプション機能

ボード#0のSync-CLRを  
他のSync-CLR-Iへ接続

繰り返しCLRが入り、T<sub>0</sub>からの  
時間差スペクトルを測定する場合  
各ボードのCH1へCLRを入力。  
NIMなどの早い立ち上がり信号を  
使用します。



LaBr<sub>3</sub>検出器使用時 Energy Spectrum



LaBr<sub>3</sub>検出器 vs LaBr<sub>3</sub>検出器 Time Spectrum

弊社ホームページ

※特注品、カスタムファームウェア承ります。  
※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com